

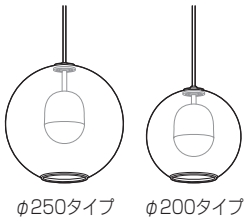
取扱説明書

住宅用照明器具(ペンダント本体)

保管用

施工説明付き

保証書別添付



品番 **LGB15376** (φ250/クリア)

LGB15377 (φ250/スモークブラウン)

LGB15378 (φ250/スモークグレー)

LGB15379 (φ200/クリア)

LGB15390 (φ200/スモークブラウン)

LGB15391 (φ200/スモークグレー)



ランプは別売です。適合ランプは 裏表紙「仕様」をご参照ください。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
LEDフラットランプには、取扱説明書(保証書付)が付属されております。LEDフラットランプの取り扱いや保証とアフターサービスについては、LEDフラットランプ付属の取扱説明書をご確認ください。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。
■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

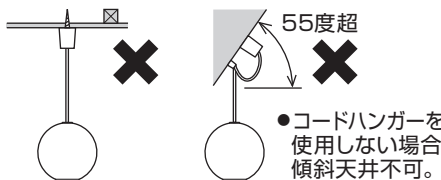
警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



- ・補強のない場所 (ベニヤ板や石こうボードなど)
- ・55度を超える傾斜した場所 (コードハンガー使用時)



◎この器具は天井面吊り下げ専用です。

■配線器具

●次のような配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



- ・がたついたり、破損しているもの
- ・斜めに取り付けられたもの



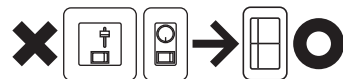
◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(交換には資格が必要です。)

■壁スイッチ

●適合するスイッチ、ライトコントロールを使用する

指定以外のスイッチ、ライトコントロールと組み合わせると、火災のおそれがあります。

【調光器非対応タイプ】のランプを使用の場合
調光機能が付いた壁スイッチの場合は、入切用(ON/OFF)スイッチに変更する。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

【調光器対応タイプ】のランプを使用の場合
ご使用するランプの起動方式に適合した当社製ライトコントロールを使用する。

■その他



●コードハンガーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

警告

■その他



禁止

- アルカリ系洗剤は使用しない
守らないと、強度低下により破損し、落下するおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

- ランプは適合のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

- 異常を感じた場合や、ランプを交換しても点灯しない場合は、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となる場合があります。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となる場合があります。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となる場合があります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。
- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでセードが接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。

- 壁の近くに取り付けない
器具の揺れなどでセードが壁に接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご利用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- かつてにスイッチなど高機能スイッチを使用する場合は、ご利用するランプの起動方式に適合した当社製スイッチを使用し、接続方法はスイッチの取扱説明書に従ってください。
高機能スイッチの適合および接続台数は、以下のWebサイトよりご確認くださいませ。

■高機能スイッチのLED照明器具接続台数表

https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/haisen/switch_concent/pdf/daisu.pdf

【調光器対応タイプのランプをライトコントロールと接続して使用する場合】

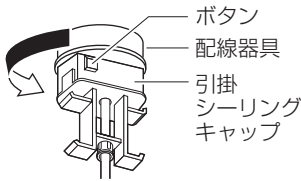
- ご利用するランプの起動方式に適合の当社製ライトコントロールをご利用ください。
- 接続方法は、ライトコントロールの取扱説明書に従ってください。
ライトコントロールの適合および接続台数は、以下のWebサイトよりご確認くださいませ。
- 調光スイッチの調光可能型LED照明器具（LED電球を含む）接続台数表
<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/haisen/keikaku/tekigo/tekigo.pdf>

各部のなまえと付属部品

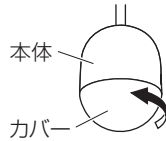
施工する前にまず付属部品をご確認ください

取り付け前のご準備

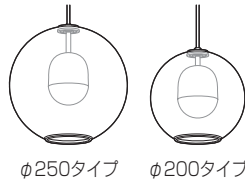
① ボタンを押しながら引掛シーリングキャップを左に回し、配線器具から取り外す



② カバーを矢印方向に回して外す。
・ 本体を支えながら行ってください。



● セードの外径寸法は品番により異なります。

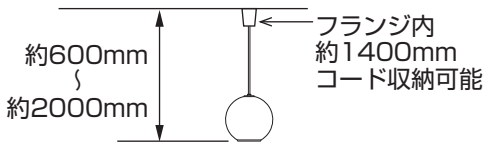


コードハンガー

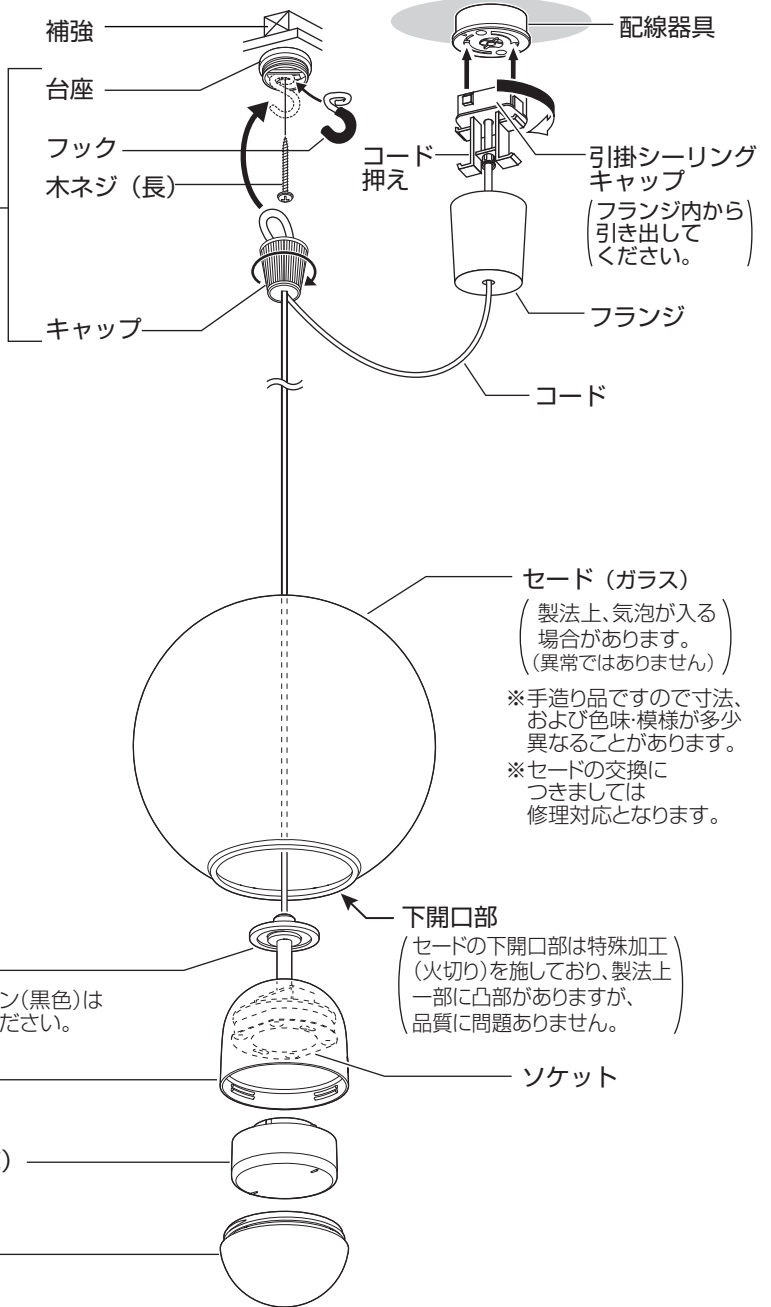
- 以下の場合に使用します。
 - ・ 吊り下げ高さを短くする場合
 - ・ 取り付け位置を配線器具の位置からずらす場合
 - ・ 傾斜天井(55度以下)に取り付ける場合

☞ 取り付け方法は、5ページ「コードハンガーの取り付けかた」参照

コード調節可能範囲



コードハンガーを使用することによって吊り下げ高さをさらに短くすることができます。



付属部品

□ 配線器具
(丸型フル引掛シーリング(1個))



□ 引掛シーリング用木ネジ(2本)



コードハンガー

□ キャップ (1個) □ 台座 (1個) □ フック (1個) □ コードハンガー用木ネジ(長) (1本)



1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。2の作業へ進んでください。



上記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

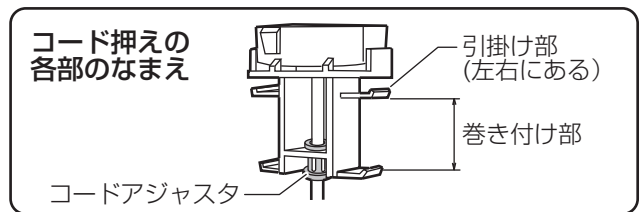
◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。

※工事には資格が必要です。

2 コードの長さを調節する

器具の高さを調節する場合は、下記内容に従って、コードの長さを調節してください。
(高さ調節が不要な場合は3の作業へ進んでください。)

- ・余ったコードをコード押えに巻き付けてください。
- ・コード長さの調節範囲は約1400mmです。



- ①コードアジャスタを押し上げ、余ったコードを引き出す
- ②余ったコードを巻き付け部に巻き付ける
- ③コードの最終部をコード引掛け部に引掛ける
- ④コードアジャスタを引き下げる

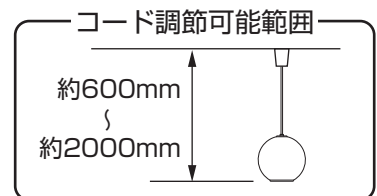
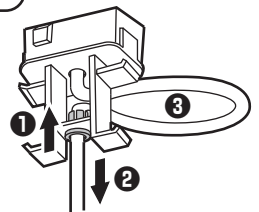


確認

- ・灯具側のコードを引き下げる側に引っ張り、コードがずりさがらないことを確認する。
- ・巻き付けたコードがフランジ内に収まることを確認する。

コードを長くする場合

- ①コードアジャスタを押し上げながら
- ②コードを引き出す
・コードアジャスタの押し上げが不十分な場合、コードを引き出すことができません。
- ③余ったコードは上記の手順②～③を参照しコード押えに巻き付ける



3 ソケットにランプを取り付ける

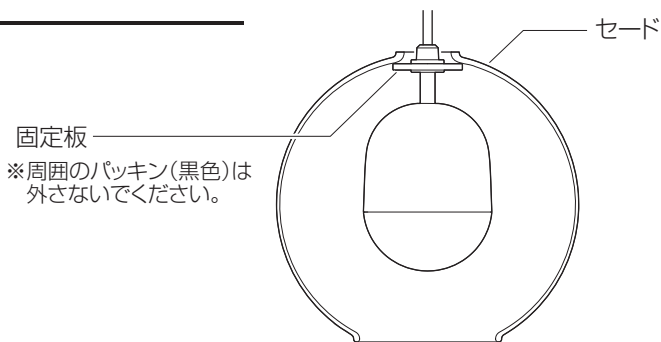
- ①ソケットのピン穴にランプのピンを入れる。
- ②ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回して、確実に取り付ける。(回転角度約15°)
- ③本体を支えながらカバーを矢印方向に回して確実に取り付ける。
・カバーが正常に締め付けられない場合は、いったん取り外し、再度締め付けてください。



注意 ランプから手を離さないでください。落下によりけがのおそれがあります。

4 固定板にセードをのせる

- ・セードはていねいに取り扱い、固定板に静かにのせてください。



5 補強のある天井面にコードハンガーを取り付ける

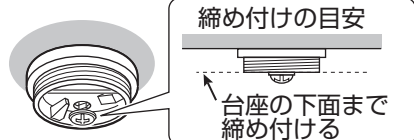
吊り下げ高さをさらに短くする場合、取り付け位置を配線器具の位置からずらす場合、傾斜天井(55度以下)に取り付ける場合



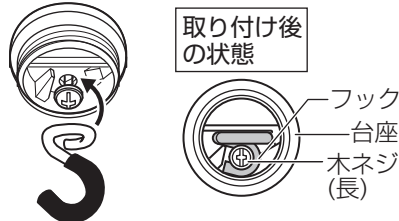
コードハンガーの取り付けが必要です。下記内容に従って、取り付けてください。(コードハンガーの取り付けが不要な場合は) **6**の作業へ進んでください。

コードハンガーの取り付けかた

- ① 付属の木ネジ(長)を台座に通して途中まで締め付ける



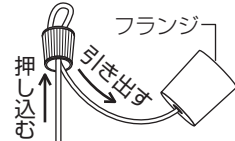
- ② フックをはさんで木ネジ(長)を最後まで確実に締め付ける



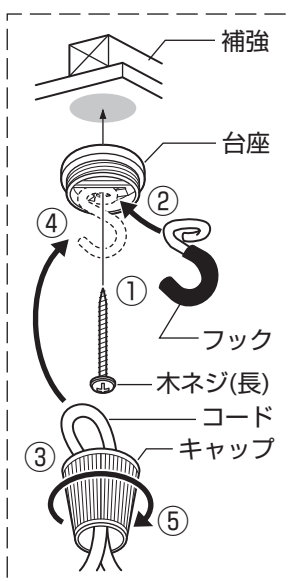
- ③ キャップにコードを通してコードの長さを調整する

<長くする場合>

<短くする場合>



- ④ フックにコードを引っ掛ける
- ⑤ キャップを最後まで確実にねじ込む



警告



コードハンガーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

傾斜天井に取り付ける場合



- ・55度の傾斜まで可能です。
 - ・必ずコードハンガーを使用してください。
- フックの開口部が上を向くように取り付けてください。

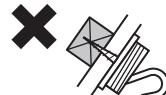


警告

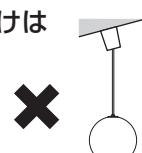


次のような取り付けはしない

禁止



フック開口部が下向き



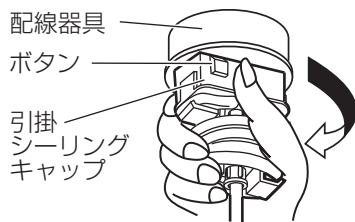
配線器具から直接器具を吊り下げる

器具落下によるけがのおそれがあります。

コンクリート天井の場合

付属の木ネジは使えません。鉄筋コンクリート天井用コードハンガーを使用してください。【別売 LK01070K(ブラック)、LK01071K(ホワイト)】取り付けは販売店、工事店に依頼してください。

6 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する



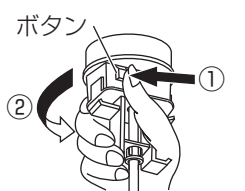
右に回して確実に取り付ける

確認

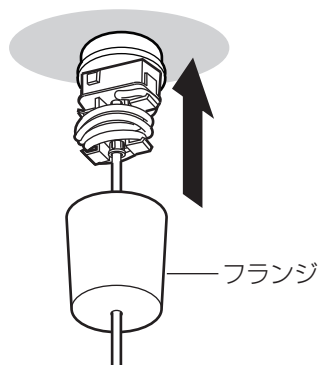
- ・取り付け後、ボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認する。

取り外しかた

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回す



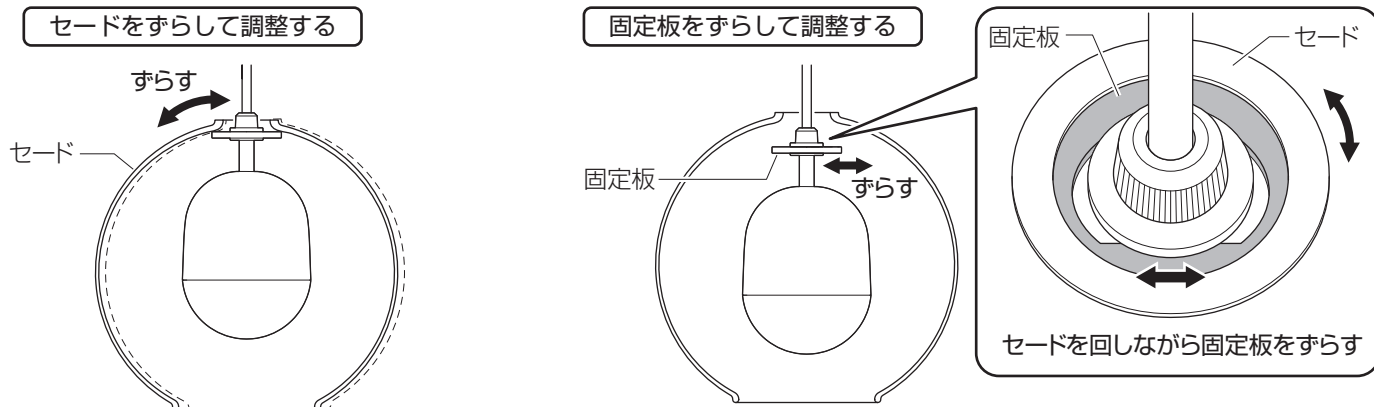
7 フランジを天井面に押し上げる



器具の傾き調整について

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

・器具が傾く場合、以下の方法で調整してください。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

- ランプはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ランプを交換しても点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。
- ランプの機能に関するお取扱いや仕様は、ランプの取扱説明書をご確認ください。

【 調光器対応タイプのランプ使用時の留意点 】

- ランプ（調光対応）の取扱説明書、ライトコントロールの取扱説明書をご確認ください。
- 調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジ、瞬間暖房便座などをお使いになると、電圧低下などにより、わずかに明るさが変化する場合があります。

【 周囲の影響 】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

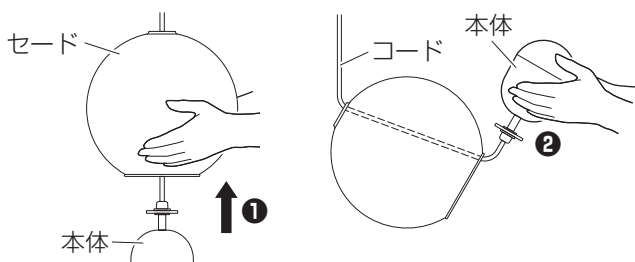
- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- 交換ランプは取り外したランプの背面表示をご確認ください。
- パナソニック製ランプとの交換を推奨します。同じ種類、ワット数のランプでおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となることがあります。また、保証の対象外となります。
- ご使用以外のランプに交換される場合は、器具に適合するランプであることをご確認ください。適合するランプは、適合ランプ表をご確認ください。ご使用のスイッチ、ライトコントロールとの適合も合わせて必ずご確認ください。



ランプの交換方法

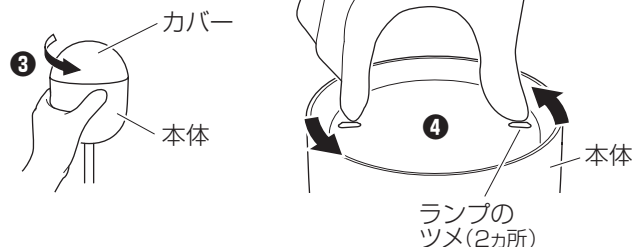
1 本体を取り出す

- ①セードを持ち上げる。
- ②本体を取り出す。
・セードはコードで保持してください。



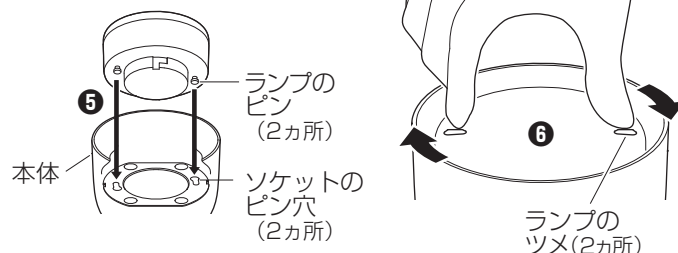
2 ランプを取り外す

- ③本体を支えながら、カバーを矢印方向に回して外す。
- ④ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回す。(回転角度約15°)



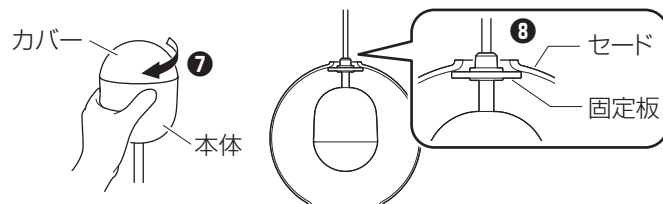
3 新しいランプを取り付ける

- ⑤ソケットのピン穴に、ランプのピンを入れる。
- ⑥ランプのツメに指を引っ掛け、カチッと音がするまで矢印方向に回して、確実に取り付ける。(回転角度約15°)



4 カバーとセードを戻す

- ⑦本体を支えながら、カバーを矢印方向に回して確実に取り付ける。
・カバーが正常に締め付けられない場合は、いったん取り外し、再度締め付けてください。
- ⑧本体をセード内に入れ、セードを固定板に静かにのせる。
・セードはていねいに取り扱いってください。



仕様

本体の品番をご確認いただき、品番にチェックをしてください。

本体品番	セード		使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	口金
<input type="checkbox"/> LGB15376	φ250	クリア	AC100V	50/60Hz 共用	※ 7.7W	※ 0.12A	GX53-1
<input type="checkbox"/> LGB15377		スモークブラウン					
<input type="checkbox"/> LGB15378		スモークグレー					
<input type="checkbox"/> LGB15379	φ200	クリア					
<input type="checkbox"/> LGB15390		スモークブラウン					
<input type="checkbox"/> LGB15391		スモークグレー					

※消費電力、入力電流は組み合わせ可能な最大定格のランプを使用した場合です。

■適合ランプ表

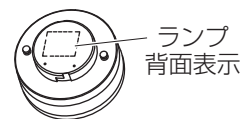
本体品番	適合ランプ (別売) LDF8まで		注) ※印のランプは集光タイプです。集光タイプのランプと組み合わせた場合、光ムラが発生する場合があります。
<input type="checkbox"/> LGB15376 <input type="checkbox"/> LGB15377 <input type="checkbox"/> LGB15378 <input type="checkbox"/> LGB15390 <input type="checkbox"/> LGB15391	LED フラットランプ φ70 口金:GX53-1 外径:70mm	※ LLD (2000・4000・2000M・4000M) (L・V・N) (CE1・CB1) ※ LLD (2020・3020・2020M・3020M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD 2000 (1) CQ1 LLD 4000 (1・2・3・4・5) CQ1 LLD 4040 (2・4) CQ1 LLD (2000・3000) CU1 ※ LLD (2020・3020) CU1	
<input type="checkbox"/> LGB15379	LED フラットランプ φ70 口金:GX53-1 外径:70mm	※ LLD (2000・4000・2000M・4000M) (L・V・N) (CE1・CB1) ※ LLD (2020・3020・2020M・3020M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD 2000 (1・3・5) CQ1 LLD 4000 (1・2・3・4・5) CQ1 LLD 4040 (2・4) CQ1 LLD (2000・3000) CU1 ※ LLD (2020・3020) CU1	

●ランプの寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間、または全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

- ランプ、および器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- ランプの取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。
- ランプの種類はランプの背面表示でご確認ください。
- 使用ランプと異なるランプと交換される場合、壁スイッチやライトコントロールなどの適合を必ず確認のうえ交換してください。
- 最新の適合ランプ情報は、Webサイトをご参照ください。

■LEDフラットランプ適合サイト

<https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/home/tools/search/flat-lamp/>



保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電話	()	—	
お買い上げ日	年	月	日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼される時は…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 上記「仕様」をご参照ください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2021-2023

LGB15376-T3A3

N0421-030223